



1月の図書館行事

こどものえいが

5日(土)午後2時～

はくちょう みずうみ

「白鳥の湖」

「かぜをひいたうさぎ」

おたのしみ会

20日(日)午後2時～

読み聞かせ 紙芝居「まんじゅうこわい」
らくごのおはなしだよ!

かんたん工作 「すごろく・ふくわらい」
わいわいあそぼう!

ブックカバー教室

27日(日)午後2時～3時

ブックカバーのかけ方や本の直し方をお教えします。

おうちの本を1冊お持ちください。

今月のおすすめ本



花見ぬひまの

諸田 玲子／著 中央公論新社

幕末の嵐の中で、赤穂浪士討ち入りの陰で、女たちは生命を燃やした。高杉晋作の愛人おうの、2人を匿った野村望東尼…。時代の流れに激しく咲いた、7つの恋を描く。



世界一わかりやすい!フットサルの授業

ミゲル・ロドリゴ／著 株式会社カンゼン

フットサルの基本から、上級レベルの技まで、フットサル日本代表監督が伝授。試合で活躍するためにどうすればいいかを、50の授業でわかりやすく、ポイントを絞って解説します。



ニブルとたいせつな きのみ

ジーン・ジョン／ぶん・マーガレット・プロイグレアム／絵
ひがしから／訳 ビリケン出版

感謝祭のごちそうの木の実で遊んでいた子りすのニブルは、知らない子りすに木の実を取りあげられてしまいます。その夜、ニブルとパパとママが、近くのレストランに行くと…。



どんはどんどん……

織田 道代／作・いもとようこ／絵 ひかりのくに

母さん犬は子犬に、どんどん大きくなあれと「どん」と名付けました。子どもたちは、「やんちゃ」と名付けたので「やんちゃ どん」に。そうして名前がどんどん長くなっていった…。

読書の扉



年の初めに、こたつで落語はいかがでしょう。図書館でおすすめの落語の本をご紹介します。『犬の目』(桂米平／文・いとうひろし／絵)は、うでのいい目医者に犬の目と入れ替えられてしまった男の話。

『心をそだてるはじめての落語101』では、人気絵本作家の挿絵とともにたくさんの落語がじっくり楽しめます。手軽に読めるのは、

『5分で読める江戸の笑い話』(加納一朗／文・まつもとよしひろ／絵)。

『おもしろ落語絵本ぐらくらくご』(桂文我／文・飯野好／絵)は、CD付き。

『らくご長屋』のシリーズもおおすすめです。(岡本和明／文・尼子騒兵衛／絵)ぜひ、ご利用ください。

～図書館ではカバンをロッカーに入れましょう～

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間 10:00～18:00